

「支援会議とは」

～複合多問題を抱える世帯への多職種連携による支援を通して～

1 目的

昨今の社会情勢や血縁・地縁・社縁等の希薄化により、生活困窮や社会的孤立の状態に陥り、生活のしづらさを抱える方々の地域生活課題は多様化・複雑化しています。

国においては、地域共生社会の実現を目指し、「分野ごとの縦割り」や「受け手と支え手」、「官と民」という関係を超えて、地域における包括的な支援体制の構築に向けた取組が進められていますが、本人や世帯が抱える地域生活課題を解決するために、支援会議等がどのような役割を担うのか、多機関・多職種がどのように連携協働していくべきか、地域の中でも課題となっています。

今回は、複合多問題を抱える世帯の事例についての模擬支援会議を通じて、本人や世帯の自立支援に向けて、専門多職種がどのように連携していくか、本人やその世帯を地域でどのように支えていくか考えます。

2 日時 令和6年8月3日（土）13時30分～16時（13時～受付）

3 会場 ZEN キューブ4階 多目的室（善通寺市文京町2丁目1-4）

4 主催 香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会

5 協力 善通寺市社会福祉協議会、香川県社会福祉協議会

6 定員 50名程度

7 参加者 ①当研究会会員

②地域福祉推進に関わる方

社協・行政・地域包括支援センター職員、社会福祉施設・NPO 役職員

医療・保健・福祉・教育関係者、民生委員・児童委員 等

8 参加費 無料

9 内容

時間	内容
13:30	開会
13:40	◇テーマ「支援会議とは～複合多問題を抱える世帯への多職種連携による支援を通して～」 ①CSWの視点によるアセスメント 世帯の抱える問題、問題を解決するためのフォーマル・インフォーマルな資源について考えます。 ②模擬支援会議：多職種連携による模擬支援会議 模擬支援会議を通して、それぞれの視点や役割に気づき、重層的なネットワークによる支援を考えます。 ◇アドバイザー 越智 和子（当研究会代表） ◇進行協力 当研究会役員
16:00	閉会

10 参加申込

別紙「申込書」またはQRコード（申込フォーム）から7月29日（月）までにお申し込みください。

申込フォーム <https://forms.gle/BQSEcD1uQA43vnh5A>



11 事務局 香川コミュニティソーシャルワーク実践研究会

香川県社会福祉協議会 地域福祉課内（担当：門田）

〒760-0017 高松市番町 1-10-35 / TEL 087-861-8883 / FAX 087-861-2664